

平成 21 年度第 2 回環境振動シンポジウム企画検討 WG 議事録（案）

A. 日 時 2009 年 7 月 14 日 火曜日 17:30～19:00

B. 場 所 建築学会会議室

C. 出席者 松本主査、以下 9 名

D. 提出資料

No.2-1 前回議事録案

No.2-2 提供資料概要

No.2-3 日建設提供資料

No.2-4 鹿島建設提供資料

No.2-5 前田建設, フジタ提供資料

No.2-6 竹中工務店提供資料

No.2-7 大林組提供資料

No.2-8 清水建設提供資料

No.2-9 各社の「予測シミュレーション」発表に関する統一性の要望

E. 議事内容

1. 前回議事録確認（資料 No.2-1）

- ・承認された

2. 第 28 回環境振動シンポジウムでの話題提供について

- ・情報提供依頼とその結果の報告（資料 No.2-2）

- －前回 WG での決定に従い、実務で用いられている予測・シミュレーション技術について、性能設計および制御情報各小委員会に所属するゼネコン、設計事務所の委員の方々に情報提供依頼を依頼した

- －その結果、8 社より計 12 件の技術について資料が提供された

- ・話題提供対象の選定

- －情報を提供いただいた 8 社（そのうち 2 社は重複）すべてに話題提供を依頼することとした

- －対象とする振動種別を整理することで話題の重複を避けることができることを確認した

- －1 題 25 分で 7 題の話題提供とすることとした。このため、シンポジウムの開始時間を早め、13 時からにすることとした。

- －話題提供の内容に統一性を持たせるため、以下に留意することとした

- ＞資料 No.2-9 に挙げられた項目をもとに、話題提供に必ず含める項目を指定する

- ＞デモンストレーションやアニメーションによる結果の表示などの実演を含める

- ＞受振側は人間に限定し、嫌振器等は扱わない

- ・パネルディスカッションについて

- －パネルディスカッションの前に話題提供の総括を行うこととした

- ＞事前打ち合わせをもとに事前に総括を準備する

- －登壇者は、講演者、司会、第三者（WG メンバー）とすることとした

- －要素技術の

- ・事前打ち合わせについて

- －上記の話題提供に関する留意事項を事前に提示しておき、事前打ち合わせにおいて、講演者に話題提供の内容を紹介いただく

3. 次回 WG 開催日時について

- ・ 次回は事前打ち合わせを兼ねて 9 月 2 日（水） 15:00～の開催とした